

5月

弥刀小だより

No.2 (平成 28 年 5 月 2 日発行)

東大阪市立 弥刀小学校

〒577-0816 東大阪市友井 1-1-37

校長 原和久 児童数 290 名

・電話: (06) 6723 - 0301 ・FAX: (06) 6723 - 9487 ・HP: <http://www.city.higashiosaka.lg.jp/school/mito-e>

☆ よく考え、思いやりがあり、頑張りぬく子を育てます

春風が気持ちのいい季節になりました。子どもたちも新しい学級や学校生活に慣れ、元気な声が教室や運動場に響いています。初めての給食も無事に終わり、かわいらしい1年生も少しずついろいろなことが出来るようになってきています。2年生から6年生までの児童も、お兄さんお姉さんとしての自覚が出てきたようです。

今年度も昨年に引き続き「自己教育力の育成」と「生涯学習の基礎づくり」に力を入れ、さまざまな場面で「自主」、「自立」、「自律」の態度を養います。また、その前提として、「自己肯定感」、「自己有用感」、「自尊感情」を高める教育活動を推進します。本校のめざす子ども像は「よく考え、進んで学ぶ子(知)」「思いやりがあり、助け合う子(徳)」「健康で、がんばりぬく子(体)」です。子どもたちが、健やかな体と確かな学力、そして豊かな心を、自主的に育むことが出来るように、教員一同力を合わせて日々の教育活動に取り組みます。裏面に今年度の学校教育目標、および重点目標を掲載しています。ぜひ、お読み下さい。

■ ご参加ありがとうございます

4月28日(金)に授業参観、懇談会、およびPTA総会が開かれました。当日は、お忙しい中、多くの保護者の皆さまがご参加くださいました。本当にありがとうございました。学級委員、常置委員、役員に選出されPTA活動にご協力いただく皆さまには、心より感謝いたします。地域に根付いた学校として保護者の皆さまの願いやニーズに応えることが出来るよう、協力して児童の健全育成に取り組みたいと思っています。PTAの皆さまには、お世話になりますどうぞよろしくお願い致します。

■ 児童会が募金活動を行いました

熊本とエクアドルで発生した地震の被害者を支援するために、児童会が4月27日(水)と28日(木)に、募金活動を行いました。また、28日のPTA総会の折にも保護者の皆さまに募金にご協力いただきました。集まった募金は集計が終わりしだい皆さまに報告し日本赤十字社に寄付させていただきます。ご支援ありがとうございました!

■ 運動会の練習が始まります

今年度の運動会は、5月29日(日)です。連休明けの5月9日(月)より、運動会の練習が本格的に始まります。5月は気候の良い時期ですが、熱中症の危険がないとはいいきれません。児童の健康にはくれぐれも注意しながら練習をすすめて参ります。保護者の皆さまには、練習期間中、お茶や汗拭きタオルを用意して頂くなど、児童の持ち物や健康管理にお気遣い頂いています。今年も、どうぞ、ご協力の程よろしくお願い致します。子どもたち一人ひとりが自分のもてる力を精一杯出し切り、運動会が実りのあるものとなるように教職員一同取り組みます。本番では、子どもたちの元気一杯の演技を楽しみにしてください。仲間とともに全力で取り組んだ経験が、子どもたちの自信と笑顔につながるように、皆さまの温かいご声援をどうぞよろしくお願い致します。PTAの皆さまには、前々日の準備や当日の警備・片づけなど、ご協力を頂きますこと、心よりお礼申し上げます。

5月の行事予定

日曜	行事予定	地域・PTA等
1日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ◎ 出かけるときは、おうちの人に行先を言ってから行きましょう。 ◎ こどもたちだけで、校区外へはいきません。 ◎ お店でお買い物するときは、おうちの人といきましょう。 	
2日(月)		
3日(火) 憲法記念日		
4日(水) みどりの日		
5日(木) こどもの日		ジュニアフェス(地区推)
6日(金) 家庭訪問予備日	地区別集団下校	マモルンジャー
7日(土) 校庭開放日		
8日(日)		
9日(月) 1・2・3年 交通安全教室	検尿2次 運動会練習開始	愛ガード連絡会
10日(火) 1年内科検診 14:00	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 1・2年 歩行訓練 9:45~10:30 3年 自転車訓練 10:50~11:35 </div>	
11日(水) 貯金日		PTA 運営委員会
12日(木) 中学年遠足(大泉緑地)		
13日(金) 諸費振替日(2か月分徴収)	4・5・6年 内科検診	マモルンジャー 市PTA第三ブロック総会
14日(土)		
15日(日)		
16日(月)		
17日(火) 耳鼻科検診(1・3・5年全員、2・4・6年抽出) 13:30	検尿2次	
	教育相談員来校	
18日(水) 教員研修日(教科研) 13:30 下校		
19日(木) 眼科検診(1・4・6年全員、2・3・5年抽出)		
20日(金) 4年 ソーラーカー体験		マモルンジャー
21日(土) 校庭開放日		
22日(日)		
23日(月)		
24日(火)		
25日(水)		
26日(木)		
27日(金) 運動会準備(児童) 1~3年下校 13:30 4~6年下校 15:00		マモルンジャー
28日(土)		
29日(日) 運動会		
30日(月) 運動会代休		
31日(火) 予備日		

本校では、保護者、地域の愛ガード、近大の学生ボランティアなどが協力し合い、金曜日の朝に児童の見守り活動(マモルンジャー)を行っています。今年度の「マモルンジャー」の実施方法・担当学年等については、後日PTAよりご案内のプリントが配布される予定です。この行事予定表では、日程のみ掲載しています。ご了承ください。

◎ 平成 28 年度 弥刀小学校 教育方針 および 重点目標

子どもたち一人ひとりのよさや可能性を見つけ、それを発揮し、活かすことのできる教育を展開することで、将来にわたって学び続ける児童を育成するために、下記の教育方針で教育活動を行います。特に、重視する点は、「自己教育力の育成」と「生涯学習の基礎づくり」です。さまざまな場面で「自主」「自立」「自律」の態度を育てるとともに、その前提として温かい家庭的な温もりの中で子どもたちの「自己肯定感」、「自己有用感」そして「自尊感情」を育みます。子どもたちが「よく考え、進んで学ぶ子」、「思いやりがあり、助け合う子」、「健康で、がんばりぬく子」となるように、保護者の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 教育目標

「すべての子どもに生きる喜びとあすをつくる力を」

◆ 基本姿勢

- ・ 自己教育力の育成と生涯学習の基礎づくり

「自ら学習に取り組む姿勢」や「学び続けようとする態度」の育成を重視します。

また、自分で考え、判断し、行動できる児童を育てます。

- ・ 好きな事、出来ること、得意な事を積極的に見つけ、伸ばします。
- ・ さまざまな場面で「自主」「自立」「自律」の態度を育てます。
- ・ 弥刀小の良さである家庭的な温もりの中で認め合いつながりあう学校づくりを推進します。
- ・ 児童の「自己肯定感」、「自己有用感」、「自尊感情」を育みます。
- ・ 「チーム弥刀」学校・家庭・地域が共に力を合わせチームとして子どもを育む環境づくりに取り組みます。
- ・ 「凡事徹底」・・・「あたりまえのことをきちんとできる児童・教職員・学校に」をモットーとします。

◆ めざす学校像

- ・ 子どもたちが夢や希望を持つ学校
- ・ 保護者から信頼される学校
- ・ 地域から愛され支援される学校

◆ めざす子ども像

(知) よく考え、進んで学ぶ子

(徳) 思いやりがあり、助け合う子

(体) 健康で、がんばりぬく子

◆ めざす教職員像

- ・ 意欲と活気に満ちた職員室
- ・ 互いに磨き合い高め合う教職員集団
- ・ 協働体制による学校運営

◆ 4つの重点的な取り組み

1. 落ち着いた学習に取り組む習慣・規律・環境づくり

- ① 「授業態度」、「ノートの手取り方」、「家庭での宿題」など、基本的な学習習慣・学習規律を確立させます。(基礎・基本の定着、朝学・放課後学習の充実)
- ② 保護者との連携・協力による家庭での学習習慣の確立を目指します。(保護者への啓発・家庭学習週間の実施)
- ③ 弥刀小スタンダードを確立します。(教室内のルールや学習規律の統一・教師間の情報共有)
- ④ 清潔で整理整頓された教室環境の中での学習を心掛けます。

2. 「ともに学び、ともに育つ」集団づくり (一人ひとりを大切にしたい人権教育の推進)

- ① きめ細やかな実態把握と情報共有を通して、課題のある児童に全教員が関わる体制づくりを進めます。「この子もわが子、あの子もわが子」
- ② 一人ひとりを大切にしたい支援教育を推進します。(個別の支援の充実)
- ③ 児童が帰属意識や役割意識を高められるように、また相手を思いやる気持ちを育てるように、きょうだい学級や異学年との交流活動を充実させます。(きょうだい学級交流・なかよしまつり)
- ④ ユニバーサルデザインを推進します。

3. 子どもをやる気にさせる授業づくり (教師力、授業力の向上)

- ① 児童が「楽しい」、「わかる」、「できる」と実感することが出来る授業づくりを日々心掛けます。
- ② 教室の中で学習していることと社会とのつながりを常に児童に意識させ、児童の探究心が深まるように授業を工夫します。(体験学習・問題解決学習の重視) また、できる限り本物にふれる体験をさせます。(英語村、読み聞かせボランティア、ゲストティーチャー、観劇会など)
- ③ 個々の児童の理解度やニーズに合わせて指導方法や教材を工夫することで、児童の学習への意欲を喚起します。(個別・ペア・グループなど学習形態の工夫、スモールステップの重視)
- ④ 「辞書の使い方」、「調べ物学習」など、「学び方を学ぶ」学習場面を意図的に設定し、自ら学習に取り組む力の育成を促します。(調べ学習の推進・図書室を活用した学習の充実)
- ⑤ 児童が自分の考えや感情を表現する力を伸ばすことができるように、また自尊感情を高めることができるように、教育課程全体を通して児童が学習の成果などを発表する機会を増やしていきます。(表現の機会の増加と多様化)
- ⑥ 知識の習得のみならず「思考力」、「判断力」、「表現力」の育成を重視した教育活動を行います。単にテストでいい点をとれるだけではなく、「学んだことを実生活で活用できる力」、「自分の頭で考え、それを外に向かって表現する力」、「友だちと学び合い、協力してものごとを成し遂げる力」を育成します。

4. 地域や保護者に信頼される学校づくり (学力向上を核とした地域連携の推進)

- ① 弥刀中学校ブロックにおける幼小中連携と教職員交流を継続したものにします。(連携担当の設置)
- ② 児童の学力向上に向けて、保護者・教職員・地域住民の協働体制づくりを推進します。(PTA、弥刀こども教室、地区推、地域教育協議会、自治会、子ども会、読み聞かせグループなどの団体との連携)
- ③ 近隣大学との連携・人的交流を進めます。(学生ボランティア、出前授業など)